

2月10日（水）

狛犬巡りをしてきました。社報に載せるためでもあります、いつかは狛犬の写真集を出したいとも思っています。今日は五條地区の恵美須神社、統神社、八幡神社、二見御霊神社、二見神社、新町の御旅所に行きました。

江戸時代のものが多いためか、だいたいどこも似たり寄ったりです。見るポイントは角の有無、耳、尾、股間です。耳は立っているものと、折れて垂れているものがあります。尾は団扇のように平べったく広がっていますが、中には縦長に立っているものもあります。股間は雄のシンボルの有無です。だいたいに向かって右が阿形で口が空いていて、雄であることが多いです。向かって左は吽形で口が閉まっていて、角があります。もちろん一律ではないので様々です。

ついでに境内にあるお稲荷さんの狛犬、ではなく狐も見ています。狐を見るポイントは、なんとといっても口に何をくわえているか、ですね。ほとんどは玉と巻物で、これまでのところどれもかわりばえしていません。

狛犬巡りは始まったばかり。なんかすっごく変わってるものがあるといいなあと思っているのですが、いかに。